11月号 避難行動と避難のタイミング

国土を整え、全力で備える
国土交通省中国地方整備局
岡山河川事務所
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau
流域治水

警戒レベルと避難のタイミング



実際、川の水が氾濫しそうなときは、いつ避難をすればいいの？



お家や近くの道の浸水が始まる前に避難することが大事だよ。



川の水が増えているかどうやって分かるの？



避難情報（テレビ）を確認すれば分かるよ。今はとても分かりやすくなっていて、５つの警戒レベルを数字と色で表すんだ。レベル４（紫色）になったら、みんな必ず避難しようね。



今まで川の水はあふれて危険な目にあったことはないし、避難する前に本当に川の水が増えてるか見に行ってからでも遅くないよね？



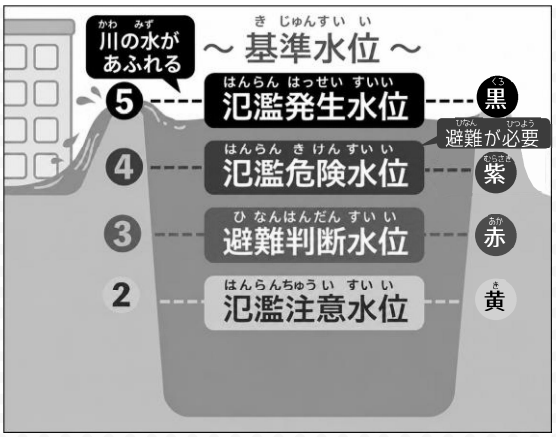
それは絶対ダメだよ！大雨や台風のときに川や用水路の様子を見に行って、流される事故がよく起きてるよ。



でもテレビじゃ自分の家の近くが映るとは限らないよね？



川にはカメラなどが設置されていて、川の様子や警戒レベルはいつでもweb上（川の防災情報）で確認できるんだ。直接見に行かず、安全に確認しよう。









≪参考資料≫

・川の防災情報／国土交通省

・河川カメラを見る／岡山河川事務所

クイズにチャレンジ！

問題：ニュースなどで聞く「非常に激しい雨」という表現は、1時間に何mm以上の雨のことでしょう？

A．30mm
B．50mm
C．80mm

答えは裏面にあるよ



11月号 避難行動と避難のタイミング

国土を整え、全力で備える
国土交通省中国地方整備局
岡山河川事務所
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau
流域治水

クイズの解答・解説

解答 B. 50mm

解説

ニュースなどでの、雨の強さと降り方に関する表現は、下の表のとおり決められているよ。
1時間に50mmの雨とは、1時間の間に降る雨水を集めたときに、50mmの高さまでたまることを表しているんだ。「たった50mm」と思ったかい？
でもね、1時間傘をさしている間に、牛乳パック50本分の量の雨があたることになるんだよ。
「非常に激しい雨」が降ると、避難場所までの道が水に浸かって通れなくなったり、まわりや足元が見えにくくなって、安全に歩けなくなることがあるよ。
そのため、早めに避難することが大切だよ。
岡山市の風水害体験施設では、100mmの雨などいろいろな体験ができるから、興味がある人は実際に体験するのもいいね！

1時間あたりの雨量(mm)	表現	イメージ
10以上20未満	やや強い雨	ザーザーと降る
20以上30未満	強い雨	どしゃ降り
30以上50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る
50以上80未満	非常に激しい雨	ゴーゴーと滝のように降る
80以上	猛烈な雨	恐怖を感じるほど降る

【岡山市風水害体験施設】

■流水歩行体験



■風雨体験



≪参考資料≫

・1時間50mmの雨について

・岡山市風水害体験施設について

